

第98回日本小児科学会岡山地方会のご案内

謹啓 晩秋の候、先生方におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、第98回日本小児科学会岡山地方会を令和7年12月7日(日)に岡山国際交流センター2階 国際会議場で現地開催いたします。プログラムをお送りいたしますので、奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

今回は、鳥取大学医学部 周産期・小児医学分野 教授 難波範行先生の「遺伝学的背景から成長障害再考」と題します特別講演と、四国こどもとおとなの医療センター 小児アレルギー科医長・育児支援対策室長 木下あゆみ先生の「子ども虐待対応における医療の役割～声なき子供の声を聴く～」と題します教育講演を予定しております。

一般演題は17題で、今年も多数のご応募をいただき、誠にありがとうございました。

今回のプログラムは1題10分(7分発表、3分討論)の予定時間で作成しています。発表時間
を厳守の上、活発なご討論をよろしくお願ひいたします。

本学会への参加資格は、医療関係の方に限らせていただいております。守秘にご留意ください。なお、本学会は、日本小児科学会新専門医制度の研修集会として「1単位」が認定されております。また、特別講演、教育講演を聴講された方には、それぞれ「1単位」が認定されます。そして、本学会は、岡山県医師会生涯教育講座として、特別講演、教育講演それぞれ「1単位」が認定されております。

駐車券のご用意はいたしておりません。お車でお越しの方は最寄りの駐車場をご利用ください。また、昼食は各自でお取りいただきますよう、お願い申し上げます。

謹白

岡山済生会総合病院 小児科
喜多村 哲朗

日 時:2025年12月7日(日) 11:25~17:05

場 所:岡山国際交流センター2階 国際会議場

岡山市北区奉還町2-2-1 電話:086-256-2905

年会費:2,000円(お振込または当日会場にて現金で徴収いたします)

第98回日本小児科学会岡山地方会プログラム

会長 喜多村 哲朗（岡山済生会総合病院 小児科）

11:25 開会のあいさつ 喜多村 哲朗（岡山済生会総合病院 小児科）

11:30-12:30 教育講演 座長 喜多村 哲朗（岡山済生会総合病院 小児科）

「子ども虐待対応における医療の役割

～声なき子供の声を聴く～」

国立病院機構四国こどもとおとの医療センター

小児アレルギー科医長 育児支援対策室長 木下 あゆみ 先生

12:30-12:40 休憩

12:40-13:10 総会

13:10-13:50 感染・免疫

座長 宇田 和宏（岡山大学病院 小児科）

A-1 猫咬傷による乳児パストレラ菌血症の1例

内田 伊織（ウチダ イオリ） 岡山済生会総合病院 小児科

A-2 RSVモノクローナル抗体、通年化への期待と懸念：アンケート調査から見えた岡山現場の声

栄徳 隆裕（エイトク タカヒロ） 川崎医科大学 小児科学

A-3 トスフロキサシンに対し治療抵抗性を示すマイコプラズマ感染症

濱田 大我（ハママダ タイガ） 岡山赤十字病院 小児科

A-4 川崎病治療中に環軸椎回旋位固定を発症した2症例

大野 祥恵（オオノ サチエ） 川崎医科大学 小児科学

13:50-14:20 小児外科

座長 中原 康雄（岡山医療センター 小児外科）

B-1 先天性囊胞性肺疾患についての検討

浮田 明見（ウキダ アサミ） 岡山医療センター 小児外科

B-2 診断に苦慮した前皮神経絞扼症候群の1例

秋山 卓士（アキヤマ タカシ） 倉敷北病院 小児外科・小児科

B-3 腸回転異常症における十二指腸 to-and-fro 運動の診断的意義

千葉 優子（チバ ユウコ） 倉敷成人病センター 小児科

14:20-14:50 救急・医学教育

座長 井上 勝（岡山赤十字病院 小児科）

C-1 岡山大学病院小児救命救急センターにおける小児救急病院前診療の現状報告

松尾 逸平（マツオ イッペイ） 岡山大学病院 高度救命救急センター・
小児救命救急センター

C-2 母親のハイムリッヒ法により救命し得た冷凍葡萄の誤嚥例

三宅 真由子（ミヤケ マユコ） 津山中央病院 小児科

C-3 「小児科カンベツくん」と「模擬患者チャットくん」の試作

～研修医教育支援の可能性～

萬木 章（マンキ アキラ） 岡山市立市民病院 小児科

14:50-15:50 特別講演

座長 田中 弘之（岡山済生会総合病院 小児科）

「遺伝学的背景からの成長障害再考」

鳥取大学医学部 周産期・小児医学分野 教授 難波 範行 先生

15:55-16:35 内分泌・腎

座長 清水 順也（岡山医療センター 小児科）

- D-1 当院で経験した 46,XY 性分化疾患の 2 例
吾郷 祐子 (アゴウ ユウコ) 岡山大学 小児科
- D-2 無熱性けいれんを契機に常染色体顕性低カルシウム血症 I 型と診断した 1 例
山形 雄伸 (ヤマガタ ユウシン) 倉敷中央病院 小児科
- D-3 低形成/異形成腎および単腎症における長期臨床経過の検討
宮原 宏幸 (ミヤハラ ヒロユキ) 岡山大学病院 小児科
- D-4 LDL アフェレーシスで不完全寛解まで改善した難治性ネフローゼ症候群の 1 例
寺田 秀幸 (テラダ ヒデユキ) 岡山医療センター 小児科

16:35-17:05 神経・染色体 座長 竹内 章人 (岡山医療センター 小児神経内科・新生児科)

- E-1 抗 MOG 抗体陽性大脳皮質性脳炎の男児例
森 夏実 (モリ ナツミ) 倉敷中央病院 医師教育研修部
- E-2 広範な大脳病変を呈し、重度の神経学的後遺症を残した抗gangliosid抗体陽性の男児例
永田 徹 (ナガタ トオル) 岡山大学病院 小児神経科
- E-3 有囊性横隔膜ヘルニアを合併した 5 番染色体長腕中間部欠失の一例
福田 花奈 (フクダ カナ) 岡山医療センター 新生児科

17:05 閉会のあいさつ 喜多村 哲朗 (岡山済生会総合病院 小児科)